ハンガリーでの仕事を終えて



2008年6月の赴任からあっという間に営年の月日が経ち、このたび任期満了で帰国の途につきました。その間、日本・ハンガリー協力フォーラム事業(以下、フォーラム)のひとつである教材作成と国際交流基金日本語講座の運営を中心に、講座勉強会やフォーラム研修の講師、ハンガリー各地の機関訪問など、非常に多くの経験をさせていただきました。

三年をふりかえってみると自分自身の変化ももちろんありましたが、それだけではなく旨本語教育がさまざまな点から確実に変革期に入っているのを感じます。その中のひとつがインターネットの警覧による学習スタイルの変化です。年ごとに充実していく学習サイト。SNSやチャットを使って日本人との交流を築しんでいる学習者たち。日本に関する情報も以前とは比較にならないほど入事しやすくなりました。学習が<個>に向かっていく中で、だからこそしばしば感じるようになったのは、わざわざ教室という場に養うことの意義、別の言い芳をすれば人と人が出会うことの意義です。

被らが教室に来る理由は、もちろん効率的に日本語力を伸ばしたいというのもあるでしょうし、ペースメーカーとして学習機関を活用したいというのもあるでしょう。けれども、それだけでしょうか。わざわざ時間を割いてクラスに起を運ぶのは、やはりそこには、人と人が出会うことの意義深さもあるのではないか。 新しい知り合いができたり、情報交換をしたり、短いに刺激を受け合って時にはよきライバルとなる。そういった機能としての教室の場。また、教室に随らず、日本語キャンプで質の雰囲気をのびのびと楽しんでいる参加者や、スピーチ・コンテストで、出場者以外にも初級学習者たちがボランティア・スタッフとして葬走している一変を見るにつけ、「人と人が集うことの意義」を感じることの夢い三年間でした。

報覧身もこの管準、ハンガリーという場所において、いろいろな芳と葉いあり・渡ありの簀重な時間を英滑させていただきました。おそらくその経験は空間を離れてもけして美われるものではないし、くりかえし首分の管で確かめては、いつかまた違う形で選売できる何かをつくりたいという気持ちにつながるのではないかと思います。 かぞそんのことも多々あったかと思いますが、管管間本当にありがとうございました。

セメレイ・マルトン

だいさんかいにほんご 第三回日本語キャンプが終わりました!









「2011 年 7 月にハンガリー 日本語教 じまんかい 日本語教 じょんかいにほん ままれることになりました。経 ううと をもした なりました。 経 ううしゃ からしゃ からしゃ からしゃ で、初心者から上 ぶんれることになりました。 を うっと で、初心者から上 ぶんれる ことで で、初心者 おも 日本文化ご やままで で、初心者 本語 日本文化ご やままで からいる を 作ろう と と 思いております。 者に としからになる を 自指しております。 者に としからとないがっている からいる ないがい こと としからいる ないがい こと としからいる ないがい こと としからいる ないがい こと としからと ないがい こと としからいる ない で、 今年も 既に 色 ないがい ます。 (後 略)」 この こうり 略) こうり 略) こうり 略) こうり を はい たいがまお と としからと ます。 (後 略)」

上記の偉そうな文章が客寄せパンダとして MJOT 日本語キャンプのホームページに載ってい でのこういいん ます。実行委員をはじめ、スタッフ、ボランティア、講師など多くの人が実際にこのようなキャン

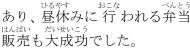








プログラムまでずっと頑張って、朝8時半に既にキャンプに着いて帰りは夜10時過ぎという人もいました。ハンガリーでは容易に手に入らない日本グッズや日本語教材を売っている日本屋は今回も人気が





キャンプの写真が

来年も良い日本語キャンプが実施できるように日本語教師会とボランティアの皆さんで力を合わせて頑張りたいと思いますので、宜しくお願い申し上げます。

ミニスピコン

セントラースロー高校 ゴダ・リッラ

生徒のみなさん、お客さん、楽しい一日をありがとうございました。また来年もミニスピコンを行うつもりです。

Május 31-én a japán nyelvet tanuló diákokkal együtt megrendeztük a Szent László Gimnázium első Mini Japánnyelvi Szónokversenyét. Négy diák tartott szónoklatot Jakuza, Felnőtté válás napja, Wagashi (Japán édességek) és Lolita divat témában. Egy másik diákunk pedig műsorvezetőként vett részt a rendezvényen. A MJOT elnöke, Goto Fumiyo és Horváth Krisztina tiszteletét tette nálunk, és segített kiválasztani a szónokverseny győztesét. A verseny végeztével minden résztvevő kanji gyakorló füzetet, a nyertes pedig ezen kívül egy Japánról szóló könyvet kapott ajándékba.

Nagyon szépen köszönöm a diákoknak és a megjelent vendégeknek ezt a nagyszerű napot. Igyekszünk jövő évben is megrendezni a Mini Japánnyelvi Szónokversenyt. (Goda Lilla)











上設をから:繁張している学生たち、司会者のシルヴィアさん、審査員の芳々で投資をから:参加者集合写真、優勝したトゥンディさん(テーマは和菓子)

MJOT のホームページ

Keleti Nyelvek Iskolája

ヴァグダルト ユディット

 $\frac{\partial f}{\partial x}$ 皆さん、こんにちは。 $\mathbf{M} \mathbf{J} \mathbf{O} \mathbf{T}$ 運営委員会のメディア担当をさせていただいているヴァグダル もう なたし とも つく かた きじ だ かた おし ト・ユディットと申します。 私 がある友だちにホームページの作り方や記事の出し方を教えて

もらったのは 7、 8 年前のことで、そのときからずっと興味を持っていました。現在、日本語教師をするかたわら「サク」という日本文化と日本語に関するホームページも作っております。 ないきん まいきん しゅだん しゅだん しゅだん しゅだん しゅだん かん しゅだん かん しゅだん かん しゅだん かんり たか なきゅう ともな そしき かいしゃ じしん かんくし ないとり しょうほう る必要性も高まってきたといえます。 私 たちについて最初の情報をインターネット、HPに なんり て知っていただくことも多くなりました。ですから、私たちのHPはきれいで、便利で、役に なって のまれが第世に見っけられるように似 作いなしましま 立つ情報が簡単に見つけられるように製作いたしました。

MJOT会員のみなさん、MJOTの新しいホームページをぜひご覧ください。

Vagdalt Judit vagyok, a MJOT médiafelelőse. 7-8 éve vezetett be egy barátom a honlapkészítés és az internetes cikkírás rejtelmeibe, és ezek azóta is nagyon érdekelnek. Jelenleg a japán nyelv oktatása mellett a japán kultúrával és japán nyelvvel foglalkozó Szaku honlapot is szerkesztem.

Mivel mára az internet országosan elérhetővé vált, úgy gondolom, ez a legkényelmesebb eszköz egy szervezet tagjainak az egymás közötti kapcsolattartásra. Ahogy az internet egyre nagyobb teret hódított, úgy vált egyre szükségesebbé a szervezetek és cégek számára a saját honlap. Egyre gyakoribb, hogy az első információt rólunk az interneten, a honlapon keresztül szerzik meg az érdeklődők. Ezért igyekeztem egy szép és praktikus honlapot készíteni, amelyen könnyen hozzá lehet férni a hasznos információkhoz. Ezúton köszönöm a Szervezőbizottság tagjainak az ötleteket és tanácsokat. A MJOT minden kedves tagjának ajánlom az új honlap meglátogatását.

ハンガリーの7年間

こくさいこうりゅうききん エストリング はほん ぶんか にほんごこうざ 国際交 流基金ブダペスト日本文化センター日本語講座

7月末にウィーンへ転勤というニュースを主人が家に持って帰ってきたのが5月中旬。あまりに も急だった事もあり、ブダペストを離れるという実感が全く沸かないまま大変慌しい日々を過 ごしておりました。しかし先日ブダペスト日本文化センター、日本語講座での最後の授業を終えた ヒデ ニーヒーff ロップ ドラサアム できない色々な想いが胸にこみあげてきました。普段の授業はもちろんのこと、 にほんごしょきゅう ちゅうきゅうもんだいしゅう さくせい うた うた うた がくせいたち きがる きょり 日本語初級、中級問題集の作成、スピコンで日本の歌を歌いたいという学生達に気軽な気持ち で加わったら、学生の一人がプロのピアニストで、普段の授業とは、逆の立場になり、授業と授業の がだっな 間に泣く泣く厳しい歌のレッスンに強いスピコンで歌い終わった時には「辛かったけど、やってよ かった」と泣いてしまったり、長女が生まれた際、産後の手伝いとして「初海外」の母がハンガリ ーに来ていたのですが、初めての子育てで母への気遣いもできずにいたら、ある先生一家が母を一日 ブダペスト観光に連れて行ってくださったり、皆様のお陰でここには書ききれないほど多くの素晴 らしい経験、思い出を作ることが許いました。ハンガリーに来て7年半の間、人にも仕事にも恵ま れ続けて、とてもいい時間を過ごす事ができたと思っております。今は競しい気持ちでいっぱいで す。

たいが、 まきりょう かき かたし あたた かく 見守って 未熟で要領が悪い私を暖かく見守って くださり、誠にありがとうございました。 ウィーンでも家族の様子を見ながら、また少 しずつ日本語を教えていけたらいいなと思 っております。ウィーンは決して遠くないの





で、ハンガリーが恋しくなって帰ってくるなど、また管様にお肖にかかる機会があるかと思います。 今後とも未就く御付き合いさせて質ければと思っておりますので、引き続きよろしくお願い致します。 また皆様のご健康とご多幸を心からお祈りしております。

写真: <左>2007年基金修了式、歌を一緒に歌ったグループ(堂賞ではないですが) <右>ブダペストでは子供達にも恵まれました

MJOT入会に寄せて

ヴァーロシュマヨリ高校 三堀 綾子

MJOTの皆様、はじめまして。2008年より、ヴァーロシュマヨリ高校のティーチングアシスタントとして旨本語教育に携わってまいりまして、先旨の国際交流基金でのフォーラム研修会に参加した際、MJOTに入会させていただきました。

2006年10月、美の仕事の転勤により、ハンガリーでの生活が始まりました。ハンガリーには全く知違いの仕事で一度だけ訪れたことがありましたが、その後、住むことになるとは、また日本語教育に関わるとは夢にも思いませんでした。日本では10年間仕事一辺倒の毎日でしたが、ハンガリーという新しい地で、これまでと180度違う生活にも憤れてきたある日、知人からティーチングアシスタントのお誘いを頂きました。日本語を教えたいということよりも、現地校を覗いてみたい、ハンガリー人ともっと接してみたいという

真になっていました。

10年生のクラスを担当することになり、始めて間もない頃、生徒から発せられた、「日本にカラオケが無かった時代にはどんな遊びをしていたの?」「日本の芸者さんはどんなど行をしているの?」「琴を望道人が弾いているのをテレビで見たけれど、あれは日本の楽器ではないの?」「日本の苦薬の教育について知りたい」等など高度な質問の数だから、決して装置的ではなく、既に梦くの知識も持ち合わせ、深く日本への興味を抱く高校生に質者ならぬものを感じ、彼らの姿勢に触発され、私自身の勉強も始まりました。恥ずかしいことに、"もっと知りたい"対象が「ハンガリー」から「日本」に移ったのも事実です。

授業では、会話練習を中心に、日本の文化や年中行事の紹介を行い、また、スピーチョンテスト出場者との特訓、口答試験対策などを行ってきました。自分が自然に身につけてきた日本語

ですから、授業の管で生徒がする。誤りを訂正する事は出来ても、それを体系的に説明する事が出来ず、協業い思いをすることも多なありましたが、生徒の誤りが日本語の仕組みの新たな発覚に繋がるという過程に面白さを感じています。また、日々聞いたり、話したりする日本語にも敏感になりました。

最初に抱いた、ハンガリーのことをもっと知りたいという思いは、授業やイベントを通して、徐々に満たされつつあります。



いざという時、頻待以上の成果を発揮してくれることもあれば、裏切られることもあるのが現実ですが、「学びたい」という資統な生徒達の熱い帳差しには、やる気を喚起させられます。

学習者の持つ些細な疑問も曖昧にせず誠実に応えたい、また、日本語や伝統文化のみならず、日

本の今や最新事情も、学習者に伝えるために、ハンガリーにいても日本のことに敏感でありたいと思っています。私に学びの機会を与えてくださっただけでなく、これ迄、夢くの感動やサプライズを与えてくれた生徒や、いつも温かく支えてくださる先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、情熱と愛情を持って接し、よりよい授業が出来るよう日々精進していきたいです。

2011年夏の研修プログラム案内

1) 第24回日本語教育連絡会議

ほうじ ち時: 2011 年 8 月 18 日~19 日 ばしょ 場所: ブルガリア、ソフィア大学

詳細: http://www.uni-sofia.bg/index.php/eng/

2) 第 16 回欧州日本語教育シンポジウム

日時:2011年8月24日~27日

場所:エストニア、タリン大学

詳細: http://www.eaje.eu/symposium.html

第三回日本語キャンプ実行委員会より

7月8日、第三回日本語キャンプが無事終了しました。ご協力くださった皆様、学生ボランティアの皆さん、MJOT会員の皆さん、ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いします。

じっこういいんちょう (実行委員長:セメレイ・マルトン)

第 19 回日本語スピーチコンテスト実行委員会より

スピコン実行委員が揃い、2012 年のスピコンに向けて活動できる見通しとなりました。正式にはMJOT 総会で承認を得てから本格的に活動を開始します。第 19 回日本語スピーチコンテストは 2012 年 3 月 にまるにある。 またい では、 この この では、 この

(実行委員:内川かずみ、ゴダ・リッラ、後藤史与)

運営委員会より

1) セント・ラースロー高校のミニ・スピコン

日時:5月31日(火)15:00~

場所:セント・ラースロー高校図書館

運営委員会よりホルヴァートと後藤が出席し、 なきいなった。 審査員を務めました。和菓子ややくざなど興味あるテ ーマについてよく調べたスピーチでした発表者 はとても繁張した様子でしたが、リッラ先生のた質問にも立派に答



え、とても上手な日本語で発表しました。

会員皆さんの学校でも日本語教育関連行事がある場合は運営委員会へご連絡ください。都合がつくはかいない。 はあいる場合は運営委員会へご連絡ください。都合がつくはかいない。 節囲内ですが、運営委員が応援に駆けつけます!

2) 第 13 回言語パレード

日時:2011 年 9 月 2 日(金)~4 日(日)

3) MJOT総会のご案内

日時:2011 年 10 月8日または 15 日、17:00~ はいまうりゅうき きん 場所:国際交流基金Bp. 文化センター大教室

- ※ 現在、正会員は 48名です。総会成立には です。総会成立には で会員過半数の出席が必要です。ご出席をよろ しくお願いします。
- ※ 当日ご都合により出席できない正会員は「委任状」の提出をお願いします。「委任状」フォームの請求は goto234@hotmail.com まで。

*っこうしゃ 発行者 : ハンガリー日本語教師会(MJOT)

発行年月日:2011 年7月31日 へんしゅうせきにんしゃ ぉ の ひきょし 編集責任者: 小野久禎